

市民の声をミライへ

公共施設の未来を考えるアンケート結果概要

本市の公共施設の在り方などについて、令和7年8～9月に行なった「公共施設の未来を考えるアンケート」の結果の概要と、今後の市の計画についてお知らせします。

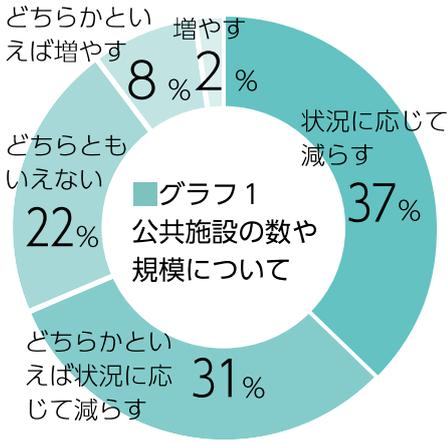
問 公共施設マネジメント課
☎0263-0601



アンケート結果の詳細は、上のコード(市ホームページ)をご覧ください。

約7割が、施設の数や規模を減らすことに肯定的

本市の公共施設については、広報塩尻令和6年12月号で、施設の半数以上が築30年を超えるなどの老朽化が進み、維持管理に多額の費用が必要など、財政上の大きな課題がある



現状をお伝えしました。

市ではこれらの課題を解決し、より良い公共施設の在り方を検討するため、7年8～9月に市民対象のアンケートを実施しました(2500世帯を抽出)。その結果、1215世帯(回答率48.6%)から回答があり、そのうち約70%の市民が「人口や財政状況に応じて、公共施設の数や規模を減らす」に肯定的であることが分かりました(グラフ1参照)。

多くの施設が十分に活用されていない実態が浮き彫りに

市民が利用できる代表的な33施設(種類)の利用頻度を尋ねたところ、「一度も使ったことがない」「過去1年間に利用していない」という回答が多数を占める現状が浮き彫りになりました(グラフ2参照)。利用



はこんな声も

公共施設を使う人と使わない人が極端に分かれていると感じる。もっと公共施設を使う機会があればいい。

10代男性



市民と市外の方の利用料が同額なのはおかしい。特に子育て関係の施設。納税している市民との差別化を。

60代女性



塩尻市は公共施設が充実している。老朽化してあまり使われていないものは、精査してもいいと思う。

30代男性



冬季や雨天時にファミリー単体で気軽に使える運動施設があるとよい。もっと公共施設の周知が必要。

40代女性





より質の高い公共サービスを
提供するために

企画政策部
部長 太田 文和

現 在では、市民アンケートの結果や利用状況、維持管理状況などを基に、将来にわたり、市民が安心して利用できる公共施設の在り方を定める「公共施設整備計画」の策定を進めています。

令 和8年度には、各施設の統合・複合化を含めた「整備の大きな方向性」を決定する予定です。その後、具体的な予算やスケジュール、管理運営手法の計画を策定していきます。また、計画策定と同時進行で、子どもたちの学びを支える教育環境を実現する「学校の在り方」も検討していきます。

市 民の皆さんの中には、「身近な公共施設がなくなるのでは」などの心配もあると思います。しかし、公共施設の見直しは、次世代に過度な負担を残さないよう、常に改善を重ね、より質の高い公共サービスを提供するための前向きな取り組みです。今後予定しているパブリックコメントでも、ぜひ皆さんの声をお寄せください。

■ グラフ2 公共施設の利用頻度

18施設(種類)	90%以上の方が利用なし・過去1年利用なし
7施設(種類)	80~89%の方が利用なし・過去1年利用なし
5施設(種類)	70~79%の方が利用なし・過去1年利用なし
2施設(種類)	60~69%の方が利用なし・過去1年利用なし
1施設(種類)	50~59%の方が利用なし・過去1年利用なし

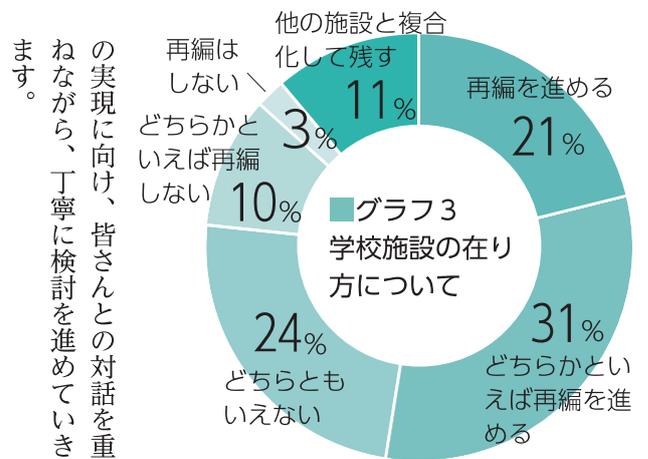
知らない人の31%は「施設の存在を知らなかった」と回答。情報不足も低利用の一因となっていたことが分かりました。今後、利用率が低い施設

については、情報発信の見直しなどを検討していきます。

教育の質を維持するため、学校の在り方を丁寧に検討

学校の再編（統合など）については、52%の人が「進めるべき（どちらかといえば含む）」とする一方、24%の人が「どちらともいえない」と回答しました（グラフ3参照）。

本市には、子どもの数の減少により、多くの友達と切磋琢磨しながら学ぶ教育環境や、運動会や文化祭などで得られる一体感・達成感の維持など、多くの課題があります。今後、子どもたちの学びを支える教育環境



の実現に向け、皆さんとの対話を重ねながら、丁寧に検討を進めていきます。

アンケートで

民間企業の発想や考え方について、可能な部分は取り入れていき、市民の血税を有効に使ってほしい。

50代男性



施設の利用方法が分からない市民は多いと思う。移動手段も課題。専用送迎バスなどを充実してほしい。

70代女性



公共施設が多過ぎると思う。公共施設が多ければ、スタッフなどの人件費もその分多く必要となる。

60代男性



子育て施設が充実すると移住者が増えるのでは。塩尻駅は乗り換えが便利なので、それも考慮してほしい。

20代女性

